

# 国語科 小学校 1年

単元名 これは、なんでしょう

## 本時の流れ（第4時）

本時の目標

○問題を出すときの話し方や質問の仕方を考えて、練習する。

・本時の目標と、課題を確かめる。

【めあて】

・はなしかたや、ききかたをかんがえて、クイズのれんしゅうをしよう。

・クイズを出すときの話し方を考えて、隣の人と話し合う。  
・学級全体で出し合って、どのような話し方をしたらいいか、話し方のめあてを確かめる。

考えたことを、まず、話してみることで、自分の考えをはっきりさせることができる。そのために、隣同士（ペア）の活動を取り入れる。

・クイズを聞いたり、質問したりするときの聞き方や話し方を考えて、隣の人と話し合う。  
・学級全体で出し合って、どのような聞き方をしたらいいか、聞き方のめあてを確かめる。

【身に付けさせたい「話す力・聞く力」】

- 口の形に気を付けてはっきりと声を出す。
- 聞いている人がわかるようにゆっくり話す。
- 聞いている人の顔を見て話す。
- 大事なこと（クイズの問題やヒント）を落とさないように聞く。
- 話題（クイズの題意）にそって、質問する。

・グループ（4人程度）で、クイズの練習をする。  
・話し方や聞き方について、良かったことや気が付いたことを話し合う。

出題者を交代して、グループの全員が練習できるようにする。自信を持ってできるようになるまで、繰り返し練習する。

・グループで練習してみて、感じたことや気が付いたことを学級全体で交流する。  
・本時の学習を振り返って、できるようになったことなどをノートに書く。

まず全体で交流することで、本時の学習活動を整理し、振り返りの視点を明確にし、児童一人一人ができるようになったことに気付けるようにする。

「活用の力」を育てる評価の視点

・クイズの場面にふさわしい話し方や聞き方に気付いている。

〈グループの話し合い時の観察〉  
〈振り返りの記述〉

・次の時間には、違うグループでクイズを行うことを伝え、見通しと意欲を持てるようにする。

授業展開例へ

評価問題

単元の流れへ

HOME